

# 藤垣芳文先生 略歴及び著作目録

## 略 歴

### 学 歴

|               |                             |
|---------------|-----------------------------|
| 1972（昭和47）年4月 | 一橋大学経済学部 入学                 |
| 1976（昭和51）年3月 | 同 卒業（1976（昭和51）年3月 経済学学士取得） |
| 同年4月          | 一橋大学大学院経済学研究科前期課程 入学        |
| 1978（昭和53）年3月 | 同 卒業（1978（昭和53）年3月 経済学修士取得） |
| 同年4月          | 一橋大学大学院経済学研究科後期課程 入学        |
| 1981（昭和56）年3月 | 同 単位修得により退学                 |

### 職 歴

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 1981（昭和56）年4月 | 成蹊大学経済学部専任講師に就任          |
| 1984（昭和59）年4月 | 同 助教授に就任                 |
| 1990（平成2）年4月  | 同 教授に就任                  |
| 2019（令和1）年4月  | 同 特任教授に就任                |
| 2022（令和4）年3月  | 同 退職                     |
| 1986.9-1987.8 | 英国ケンブリッジ大学政治経済学部 客員研究員   |
| 1987.9-1988.8 | 英国ロンドンスクールオブエコノミクス 客員研究員 |
| 1989.4-1990.3 | 一橋大学経済研究所 非常勤講師          |
| 1995.4-1996.3 | 東京女子大学 非常勤講師             |
| 1996.4-2009.3 | 成城大学法学部 非常勤講師            |
| 1998.4-2009.3 | 群馬大学社会情報学部 非常勤講師         |
| 2015.4-2016.3 | 成城大学経済学部 非常勤講師           |

### 所属する学会

日本経済学会

環境経済・政策学会

## 著作目録

- 1978 海外経済論調 アローの定理と条件緩和, 『経済評論』, 第28巻6月号
- 1981 社会的選択における戦略的選好表明, 『一橋論叢』, 第85巻第1号
- 1981 Incentives in the Generalized MDP Procedure for the Provision of Public Goods, *Review of Economic Studies*, 65(1), (佐藤公敏氏との共著)
- 1981 Incentives and Optimality: Simple Examples of Incentive Compatible Planning Procedures of the Private Goods Economy, 『成蹊大学経済学部論集』, 12(1)
- 1982 Characterization of SIIC Continuous Planning Procedures of the Optimal Provision of Public Goods, *Economic Studies Quarterly*, 33(3), (佐藤公敏氏との共著)
- 1982 生産にともなう外部的効果の最適調整, 『成蹊大学経済学部論集』, 13(1)
- 1983 公共財供給のための戦略阻止可能メカニズム, 『経済研究』, 35(3)
- 1988 不確実性, 情報および市場システム, 『現代経済の制度と組織』(松永征夫他編 有斐閣)
- 1989 情報の価値および製品市場へのそのインパクト, 『成蹊大学経済学部論集』, 19(2)
- 1989 A Note on Incentives and Efficiency: a Case of Public Good Economies, 一橋大学経済研究所ディスカッション・ペーパー 223
- 1992 コース『企業・市場・法』, (宮沢健一・後藤晃両氏と共訳 東洋経済)
- 1993 市場の失敗, 『ミクロ経済学』(伊達邦春編 八千代出版)
- 1997 環境税の理論と実際, 『環境とエネルギー』, 成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書, (高木新太郎他編, 日本評論社)
- 2001 環境と経済の連関分析(1), 『成蹊大学経済学部論集』, 31(2)
- 2001 環境と経済の連関分析(2), 『成蹊大学経済学部論集』, 32(1)
- 2002 環境と経済の連関分析(3), 『成蹊大学経済学部論集』, 32(2)
- 2003 環境税と排出抑制, 『成蹊大学経済学部論集』, 33(2)
- 2005 企業間の相互作用とロトカ・ヴォルテラの微分方程式(1), 『成蹊大学経済学部論集』, 35(2)
- 2006 企業間の相互作用とロトカ・ヴォルテラの微分方程式(2), 『成蹊大学経済学部論集』, 36(2)
- 2006 Optimal Insurance Provision Under Asymmetric Information, 『成蹊大学経済学部論集』, 37(1)
- 2008 温暖化防止と排出権ビジネス, 『成蹊大学経済学部論集』, 38(2)
- 2008 環境税と排出量取引, 『Thinking “Eco” ——環境を考え, 取組む』, 成蹊大学2008年度寄付講座

- 2008 エコビジネスを考える, 『Thinking “Eco” ——環境を考え, 取組む』, 成蹊大学2008年度寄付講座
- 2011 企業間の相互作用とロトカ・ヴォルテラの微分方程式(3), 『成蹊大学経済学部論集』, 42(2)
- 2014 企業間の相互作用とロトカ・ヴォルテラの微分方程式(4) ——パターン形成としての取引における生産特化, 成蹊大学経済学部学会ディスカッション・ペーパー 130
- 2014 簡単な動学モデルによる地域環境問題と越境汚染問題についての一考察, 『成蹊大学経済学部論集』, 45(2)
- 2015 簡単な動学モデルによる地域間取引についての一考察(1), 『成蹊大学経済学部論集』, 46(1)
- 2015 簡単な動学モデルによる地域間取引についての一考察(2), 『成蹊大学経済学部論集』, 46(2)
- 2016 簡単な動学モデルによる地域間取引についての一考察(3), 『成蹊大学経済学部論集』, 47(1)
- 2016 簡単な動学モデルによる経済分析の試み・補遺, 『成蹊大学経済学部論集』, 46(2)
- 2018 軽微および甚大な環境コストと環境税政策, 『成蹊大学経済学部論集』, 49(1)
- 2020 コース『企業・市場・法』, ちくま学芸文庫, (宮沢健一・後藤晃両氏と共訳 筑摩書房)

2022年3月末日 現在